



平成29年度～30年度（2017～2018年度）CEGLOC 外国語教育部門活動報告

著者	臼山 利信
雑誌名	外国語教育論集
号	41
ページ	53-62
発行年	2019-03-31
URL	http://hdl.handle.net/2241/00155076

平成 29 年度～ 30 年度（2017～2018 年度） CEGLOC 外国語教育部門活動報告

CEGLOC 外国語教育部門長 白 山 利 信

2015 年 4 月にグローバルコミュニケーション教育センター(CEGLOC)が発足し、4 年目を終えようとしている。旧外国語センターを引き継いだ CEGLOC 外国語教育部門は、平成 29 年度から平成 30 年度にわたって、英語セクション、初習外国語セクション（ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、朝鮮語）ともに教育の質を保証していくための活動に真摯に取り組んだ。

以下に外国語教育部門の主な取り組みをまとめ、活動報告として紹介する。

1. 平成 29 年度（2017 年度） CEGLOC 外国語教育部門 実績報告書
2. 平成 30 年度（2018 年度） CEGLOC 外国語教育部門 活動記録
3. 平成 30 年度（2018 年度） 講演会報告（金谷壮太）
4. 平成 30 年度（2018 年度） FD 研修会報告（ヴァンバーレン・ルート、サンドゥ・ロクサナ）
※ CEGLOC FD 委員会が共催・協力した日本語・日本事情遠隔教育拠点
講演会・ワークショップの報告を含む
5. 平成 29 年度（2017 年度） 春期海外語学研修報告（白山利信、松下聖、二ノ宮崇司）
6. 平成 30 年度（2018 年度） 夏期海外語学研修報告（久保田章、加藤百合、相澤啓一、池田晋）
7. 平成 30 年度（2018 年度） 教育戦略推進プロジェクト支援事業について（武井隆道）

平成 29 年度（2017 年度）実績報告書

CEGLOC 外国語教育部門

1. 概況

CEGLOC 発足から 3 年目を終えた。非常勤講師予算の削減や定年退職による人員の不補充という厳しい状況の中、外国語教育部門の教員一人ひとりの鋭意努力により業務を滞りなく実施することができた。具体的には、カリキュラム上のスリム化を一段と図り、合併クラスの組織化を進めた。また関係教員が献身的にバックアップを行い、授業科目の穴が生じないよう強い責任感を持って対処し、適切な授業運営を行った。実践重視の生きた外国語教育として海外語学研修を積極的に行い、学生のニーズに応えた。外国人教員が中心となって教員の教育力を高めるための FD 研修を行った。学群 1 年次生を対象に英語プレースメントとして TOEFL ITP テストを実施し、事実上の受験率 100% を達成した。全学的な教育施策である英語教育強化の目標の一つを実現した。

全体として、共通教育としての外国語教育の質保証の取り組みを行いながら、前年度を上回る業務実績をあげることができたと総括できる。平成 29 年度についても、本学の「教養教育スタンダード」の理念と目標を踏まえた外国語教育活動を着実に展開できたものと確信する。

2. 教育

(1) 英語教育については、1 年次対象の TOEFL ITP をプレースメントテスト化し、受験率 100% の体制を構築した。3 年次対象の TOEFL ITP の受験率を高めるため、TOEFL テスト説明会を 5 回行い、春と秋の 2 回 TOEFL ITP を実施した。また、前年度に続き、選択・自由科目として全学群生対象の「TOEFL Practice」「TOEFL Academic English」を開講した。さらに、外国語教育部門の教員を対象とした「外国語教育における動機付け」、「外国語教育における教材開発」に関する公開 FD 研修会を実施した。特に FD 研修の取り組みは、外国語教育担当教員間で問題意識と経験の共有が図られるため、教育の質を高い水準で維持していく上で極めて有益である。

(2) 外国語教育部門として注力している単位取得を伴う海外語学研修では、夏期に英語研修（オックスフォード大学）、中国語研修（湖南大学）、ロシア語研修（ロシア連邦サンクトペテルブルグ大学とキルギス共和国在キルギス日本人材開発センター）が 4 カ国で実施された。特にオックスフォード大学での英語研修については 3 回の説明会を実施した。また春期には中国語研修（上海華東師範大学）とロシア語研修（カザフスタン共和国カザフ国立大学）が行われた。いずれの研修も外国語による実践的コミュニケーション能力を伸ばす生きた教育活動であり、本学が目指すグローバル人材育成に寄与するものである。

(3)前年度に続き、平成 29 年度「教育戦略推進プロジェクト支援事業」の一環として 2018 年 1 月 24 日に第 4 回トライリンガルデー（ドイツ語・フランス語・スペイン語）を開催した。この取り組みを通じて、多言語教育・複言語教育の一環としてのトライリンガル学習の意義と必要性をアピールし、国際的な基準に基づく実践的な外国語運用能力習得への意識を高めるための啓発活動を推進した。

3. 研究

(1)CEGLOC 外国語教育部門の定期学術誌である『外国語教育論集』第 40 号を刊行した。その中で 1 本の研究論文と 4 本の研究ノートが発表された。

(2)CEGLOC 共催により、日本言語政策学会・筑波大学 Ge-NIS プログラム主催の第 1 回公開ラウンドテーブル「東京オリンピック・パラリンピックと言語政策」を 2017 年 9 月 27 日に筑波大学東京キャンパスで開催した。白山利信（筑波大学教授）が会場校責任者として大会の組織・運営を統括した。こうした研究会との共催事業は、研究大学としての本学の方向性を示すものであり、大きな社会的意義を有している。

4. 社会連携

(1)本学 Ge-NIS プログラム（大学の世界展開力強化事業）と連携して、伊藤広宣氏（キルギス共和国ビシュケク人文大学学長補佐）やストリジャック・ウリアナ氏（ロシア国立高等経済学院日本研究プログラムリーダー）などの有識者を招聘し、計 3 回の公開講演会を開催した。こうした講演会を公開化し、地域社会に寄与した。

5. その他の業務運営等

(1)前年度に続き、平成 31 年度から実施される SF ターム教育及び新カリキュラム制度への移行に向けて、英語及び初修外国語の固定時間割の確定に係る調整業務等を行った。磐崎弘貞 CEGLOC 長及び小野雄一英語セクション長を中心として SF ターム教育における英語カリキュラムの改革案の検討を詳細に行った。

(2)前年度に続き、高校生の CEGLOC 見学の受け入れを積極的に実施した。平成 29 年度は、9 県 9 校からの生徒を受け入れた。

6. 課題と展望

(1)定年退職者や転出者の後任の補充がなされないという人文社会系の方針による組織運営が続いている。共通教育という大学の基幹教育を担う CEGLOC の役割を考えると、授業運営を可能にする一定のマンパワーだけは確保しなければならない。今は、考え得る限りの創意工夫をし、外国語教育部門の業務の効率化を図る必要がある。特に初修外国語の専任教員は 1 言語 1 人体制に移行しつつある。CEGLOC として、また人文社会系全体としてその 1 人が退職ないし転出した場合の対応策を真剣に考える必要がある。

(2) CEGLOC が全学の共通科目「外国語（英語、初修外国語）」を開設し、適切に運営していく義務と使命を持っていることを鑑みると、基幹教育を担う CEGLOC の非常勤講師予算の削減や常勤教員の人員削減に対して明確な下限を設ける必要がある。

(3) 今後も続く厳しい財政を踏まえ、これまで以上に外部資金の獲得に注力しなければならない。企業からの研究寄付金や寄付講座、企業との共同研究を通じて得られる研究資金の確保に努めることが重要である。また CEGLOC で開発した独自の教材を筑波大学出版会や民間の出版社から刊行し、販売することで印税収入などの資金を得るなどの努力・挑戦が必要だと考える。

今後も引き続き、学内の変化動向、特に平成 31 年度から実施される SF ターム教育及び新カリキュラム制度への移行関係の動向を注視しながら、本学の教養教育としての外国語教育の理念・目標を踏まえ、中長期の目標、短期の目標を着実に遂行していきたい。

平成 30 年度（2018 年度）活動記録

1. 教育

- (1) 新入生英語プレイズメントテスト（4月9日）
※1年次生対象 TOEFL ITP テスト
- (2) 春学期期末試験（AB モジュール 6月26日～7月2日）
（ABC モジュール 8月1日～8月7日）
- (3) ドイツ語研修（バイロイト大学、8月7日～8月31日 10名）
- (4) 中国語研修（湖南大学、8月30日～9月16日 2名）
- (5) 英語研修（オックスフォード大学、9月2日～9月21日 7名）
- (6) ロシア語研修（サンクトペテルブルグ大学、9月3日～9月26日 5名）
- (7) 2学期入学者プレイズメントテスト（9月27日）
- (8) 秋学期期末試験（AB モジュール 12月17日、12月20日～12月26日）
（ABC モジュール 2月4日、2月8日～2月14日）
- (9) ロシア語研修（カザフ国立大学、2月16日～3月9日 7名（予定））
- (10) 中国語研修（上海華東師範大学、3月4日～3月25日 15名（予定））

2. 会議・委員会

- (1) 外国語教育部門担当者連絡会議（4月4日、5月9日、6月6日、7月4日、10月3日、11月7日、12月5日、1月9日、2月6日、3月6日）
- (2) 外国語教育部門人事計画室会議（4月25日、5月30日、6月27日、7月25日、9月6日（臨時）、10月24日、11月28日、12月26日、1月23日、2月27日、3月27日）
- (3) 外国語教育部門会議（5月27日、11月7日、2月6日）
- (4) CEGLOC 企画調整部門会議（4月4日、5月9日、6月6日、7月4日、10月3日、11月7日、12月5日、1月9日、2月6日、3月6日）
- (5) CEGLOC 運営委員会（4月18日、11月7日）
- (6) CEGLOC 全体会議（6月6日、10月3日、12月5日）
- (7) 『外国語教育論集』編集委員会（7月6日、10月10日、11月14日）

3. 平成 30 年度「教育戦略推進プロジェクト支援事業」

- (1) フランス語でのボランティアガイド養成講座：オリンピック通訳ボランティアのガイド養成
期間：平成 30 年 10 月 11 日（木）～平成 31 年 2 月 28 日（木）
開講日（実施日）：木曜日（10月18日・25日、11月8日・22日、12月13日・20日、1月10日・17日、2月14日・21日）
時間：18：15～20：00
場所：グローバルコミュニケーション教育センター棟 304 教室

担当：ジャクタ・ブルノ（筑波大学助教）

4. 研究大会

(1) TSUKUBA GLOBAL SCIENCE WEEK 2018

Enhancing 21st century skills in Language Teaching (CEGLOC)

議長：磐崎弘貞（筑波大学教授 CEGLOC長）、小野雄一（筑波大学准教授）

日時：2018年9月21日（金）～9月22日（土）

場所：つくば国際会議場

主催：筑波大学

5. 教材研究開発

(1) Ритм : Учебное пособие по русскому языку как иностранному (リズム - 外国語としてのロシア語入門)

ISBN 978-4-9910680-0-3

監修 白山利信 著者 ボイツォフ・イヴァン、シニコフ・マクシム 翻訳協力
加藤百合

発行年月 2018年12月

発行 筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター（ロシア語教育部門）

発行者 磐崎弘貞

(2) 実践カザフ語入門

ISBN 978-4-9910680-1-0

監修 白山利信 著者 ニノ宮崇司、シャダエヴァ・マディナ

発行年月 2018年12月

発行 筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター（ロシア語教育部門）

発行者 磐崎弘貞

6. 講演会

(1) 2018年度 CEGLOC 主催 新入生に贈る公開講演会

題目：グローバル時代を生きるためのヒント—時代の変化に立ち向かう創造的問題解決能力を高めるために—

日時：2018年5月22日（火）

講師：白山利信（筑波大学教授）

担当：企画調整部門

(2) 日本語・日本事情遠隔教育拠点講演会

題目：Web ツールを利用した語彙学習

日時：2018年6月9日（土）

- 講師：アールストローム・キム（日本語学習者用辞書サイト「Jisho」開発者）
中川健司（横浜国立大学国際戦略機構教授）
主催：CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点
- (3) 日本語・日本事情遠隔教育拠点講演会
題目：e-learning での漢字学習の可能性
日時：2018年6月21日（金）
講師：ヴォロビヨワ・ガリーナ（キルギス共和国ビシケク人文大学准教授）
主催：CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点
- (4) Ge-NIS プログラム主催公開講演会（CEGLOC との協力）
題目：ニュージーランドにおける言語教育の現状とその背景～「英語以外の言語」の可能性～
日時：2018年7月2日（月）
講師：岡戸浩子（名城大学人間学部・人間学研究科教授）
協力：CEGLOC 社会貢献委員会
- (5) 日本語・日本事情遠隔教育拠点講演会
題目：日本語教育の多様性～インクルーシブ教育の観点から～
日時：2018年10月2日（火）
講師：モニカ・ウンケル（ドイツ連邦共和国ケルン大学教授）
主催：CEGLOC 日本語・日本事情遠隔教育拠点
- (6) Ge-NIS プログラム主催公開講演会（CEGLOC との協力）
題目：日本社会の公共サインの現状と課題～外国人の視点から点検する～
日時：2018年10月26日（金）
講師：本田弘之（北陸先端科学技術大学院大学 GCC 教授）
協力：CEGLOC 社会貢献委員会
- (7) Ge-NIS プログラム主催公開講演会（CEGLOC との協力）
題目：日露青年交流の未来～若者たちの相互理解を深めるために～
日時：2018年12月10日（月）
講師：渡邊修介（日露青年交流センター前事務局長・元在アゼルバイジャン特命全権大使）
協力：CEGLOC 社会貢献委員会
- (8) Ge-NIS プログラム主催公開講演会（CEGLOC との協力）
題目：ロシアのインターネット言語—ロシアとアジア諸国におけるインターネットテキストの戦略とその認識—
日時：2019年1月15日（火）
講師：シニコフ・マクシム（上海外国語大学ロシア語学部准教授）
協力：CEGLOC 社会貢献委員会

7. FD 研修会

- (1) 第15回 CEGLOC FD・パネルディスカッション
 テーマ：Global Interactions on Campus 学内の国際交流
 日時：2018年7月9日（月）
 担当：ジャクタ・ブルノ助教、サンドウ・ロクサナ助教、
 CEGLOC FD委員会
- (2) 第2回 CEGLOC カンファレンス
 テーマ：21世紀の教室における異文化間スキル
 日時：2018年12月8日（土）
 共催：JALT 異文化間コミュニケーション言語教育 SIG
 担当：ジャクタ・ブルノ助教、サンドウ・ロクサナ助教、
 CEGLOC FD委員会
- (3) セミナー
 テーマ：「英語で効果的に授業を行うために」
 場所：CEGLOC 国際講義棟
 講師：株式会社アルク グローバル人材開発コンサルタント
 日時：1日コース 3回 10：00～17：00（6時間）
 第1回9月24日（月） 5名参加
 第2回3月7日（木） 8名参加（予定）
 第3回3月8日（金） 8名参加（予定）
- (4) 平成30年度 CEGLOC ロシア語教育 FD 研修
 テーマ：新しい時代に相応しいロシア語教授法とは何か
 日時：2019年1月15日（火）
 共催：CEGLOC 社会貢献委員会
 講師：シシコフ・マクシム氏（上海外国語大学ロシア語学部准教授）

8. 異文化セッション

- (1) 第1回異文化セッション Diversity and deep culture
 日時：2018年5月30日（水）15:15-17:15
 担当：ジャクタ・ブルノ（筑波大学助教）、サンドウ・ロクサナ（筑波大学助教）
- (2) 第2回異文化セッション The OZ moment
 日時：2018年7月5日（木）18:15-20:00
 担当：ジャクタ・ブルノ（筑波大学助教）、サンドウ・ロクサナ（筑波大学助教）
- (3) 第3回異文化セッション Activating Empathy: An Intercultural Simulation
 日時：2018年11月15日（木）18:15-20:00
 担当：シュシェン・ハナ・ミジャ（筑波大学大学院生）、ジャクタ・ブルノ（筑波大学助教）、サンドウ・ロクサナ（筑波大学助教）
- (4) 第4回異文化セッション

日時：2019年1月31日（木）18:15-20:00

担当：ジャクタ・ブルノ（筑波大学助教）、サンドゥ・ロクサナ（筑波大学助教）、
シュシェン・ハナ・ミジャ（筑波大学大学院生）

9. 留学説明会

(1) オックスフォード大学夏季語学研修プログラム説明会

日時：2018年5月10日

担当：久保田章教授

(2) 中国語夏季短期研修説明会

日時：2018年5月23日

担当：池田晋助教

(3) 上海語学研修プログラム説明会

日時：2018年11月8日

担当：佐々木勲人准教授

10. TOEFL

(1) 学群1年次対象 TOEFL ITP テストの実施 ※英語プレイスメントテスト

日時：2018年4月9日（月）

担当：企画調整部門、CEGLOC 事務室

(2) TOEFL テスト説明会

日時：2018年4月25日、5月16日、6月19日、10月31日、11月20日

担当：CEGLOC、グローバル・コモンズ機構共催

(3) 学群3年次対象 TOEFL ITP テストの実施

日時：2018年5月19日（土）

担当：企画調整部門

(4) 学群3年次対象 TOEFL ITP（追加テスト）の実施

日時：2018年11月28日（水）

担当：企画調整部門

11. 見学受入

(1) 栃木県立宇都宮青陵高等学校 普通科2年

日時：2018年7月4日（水）

担当：野田技術専門職員

(2) 東京都立北園高等学校

日時：2018年7月18日（水）

担当：金谷特任研究員

(3) 東京農業大学第三高等学校 文系1年

日時：2018年8月22日（水）

- 担当：野田技術専門職員
- (4) 埼玉県立越谷高等学校 文系
日時：2018年8月24日（金）
担当：野田技術専門職員
- (5) 富山県立砺波高等学校普通科2年
日時：2018年8月30日（木）
担当：野田技術専門職員
- (6) 栃木県立栃木女子高等学校普通科1年
日時：2018年10月19日（金）
担当：野田技術専門職員
- (7) 私立鹿島学園高等学校 1年
日時：2018年10月31日（水）
担当：野田技術専門職員
- (8) 鹿児島高等学校 文系2年
日時：2018年12月4日（火）
担当：野田技術専門職員

12. その他

- (1) 2019年国際母語デー
日時：2019年2月22日（金）
主催：筑波大学人文社会系
共催：CEGLOC FD委員会、グローバル・コモنز機構